

令和6年度第3回我孫子市総合教育会議 概 要

- 件 名／令和6年度 第3回我孫子市総合教育会議
- 日 時／令和7年3月25日（火）15：15～17：00
- 場 所／白樺文学館、アビスタ
- 出席者／星野市長、丸教育長、村松教育委員、新山教育委員、中村教育委員、横山教育委員、山田教育総務部長、菊地生涯学習部長、辻生涯学習部次長、（教委総務課）高橋課長、（文化・スポーツ課）今野係長、（生涯学習課）斉藤課長、林係長、美濃主任、大杉主任主事、（図書館）中山館長、星総括主査、（秘書広報課）安武課長、小原係長

■傍聴者／なし

■議題

1. 白樺文学館、図書館、アビスタ館内の視察及び意見交換

白樺文学館を視察し、企画展示や白樺文学館の活用について学芸員より説明を行った。アビスタに移動し、図書館や生涯学習課より説明を行い、図書館及びアビスタ館内を視察し、意見交換を行った。

（意見交換）

- アビスタは、屋上からの展望が素晴らしく、調理室や陶芸の窯など設備が充実しているので、さらに多くの人に活用してもらえようYouTube等で施設の情報や活用状況など発信してはどうか。
- 白樺文学館からアビスタ周辺は、歴史や文化、観光や学習など様々な要素をつなげていける地域だと感じた。PRの方法を工夫すると活用の幅が広がると思う。
- 志賀直哉の「暗夜行路」の直筆草稿を見られたことが貴重だった。
- スマートサイクルで市内の施設を回るスタンプラリーなど、スマートサイクルを活用した取組ができるとよいと思う。
- 市の歴史を知って、史跡や施設を回ってみたいとなった。我孫子の歴史について、子どもは学校で学習しているが、親世代はなかなか知る機会がない。市の歴史や文化に興味を持つきっかけを作ることが大事だと思う。

以上